

科目名	英語A2(Level 1)			ナンバリング	FLP121	授業形態	演習
対象学年	1	開講時期	後期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	西村康平	担当教員	ティモシー・クック、亀岡浩一、勅使河原智子				

授業の概要	「英語A1」に引き続き、英語の基礎的なアカデミックスキル(聞く・話す・読む・書く)のうち、「読む・書く(リーディング・ライティング)」の技能を中心に習得する。大学レベルでの各専門分野における学習に必要な英語運用のための知識、技能を身につける。						
到達目標	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を得る。 2. Scanningやhighlightingなどの重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. Topic/main idea, supporting detailsなどの英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につける。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語の文章として表現する技能を身につける。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	中学、高校などでこれまでに学んできた英語の知識、技能について再確認しておくこと。 受動的ではなく、積極的な態度で授業に臨むこと。授業前の準備学習および授業後の復習が、授業内容の理解において重要である。						
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】						
	○	1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。					
	○	3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。					
		4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識をある程度身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を読み取る技能を習得し、それらを活用した英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、それらを活用した英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語文章で表現できる。	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を十分に身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、正確でわかりやすい英語文章で表現できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○	○	○	○	30%
自律学習(英語多読プロジェクト)			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	1. ライティング課題については、添削しコメントを書き入れた後に返却する。 2. テキストに付属するオンライン教材を復習用課題として活用し、適宜解説を行う。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Unit 5: Architecture	Introduction Unit Question: What is your favorite room? Reading 1: There is no place like home	
	第2回	Unit 5: Architecture	Reading 2: A tall man in a small space	
	第3回	Unit 5: Architecture	Skill Review: Underling and highlighting Building Vocabulary: Word categories	
	第4回	Unit 5: Architecture	Grammar: Prepositions of location Writing Skill: Subject-verb agreement in different sentence types Unit Assignment: Write about your favorite room	
	第5回	Unit 6: Health Sciences	Unit Question: How can you change an unhealthy habit? Reading 1: When does a change become a habit?	
	第6回	Unit 6: Health Sciences	Reading Skill: Identifying pronoun references Reading 2: Dr. Lee on health	
	第7回	Unit 6: Health Sciences	Building Vocabulary: Collocations Grammar: Modals can, could, and should	
	第8回	Unit 6: Health Sciences	Writing Skill: Using an editing checklist Unit Assignment: Write about how to change an unhealthy habit	
	第9回	Unit 7: Urban Plan	Unit Question: Why do people live in cities? Reading 1: Why do people love their cities?	
	第10回	Unit 7: Urban Plan	Reading Skill: Building reading fluency Reading 2: First impressions	
	第11回	Unit 7: Urban Plan	Building Vocabulary: Word families Grammar: Past of be; Simple past affirmative statements	
	第12回	Unit 7: Urban Plan	Writing Skill: Identifying fragments and complete sentences Unit Assignment: Write about a city	
	第13回	Unit 8: Developmental Psychology	Unit Question: What events change our lives? Reading 1: A promise to children	
	第14回	Unit 8: Developmental Psychology	Skill Review: Building reading fluency Reading 2: An extraordinary coach Building Vocabulary: Using the dictionary	
	第15回	Unit 8: Developmental Psychology	Grammar: Simple past with regular and irregular verbs Writing Skill: Sentences with and Unit Assignment: Write about an important event in your life	
	試験	期末試験は行わない。		
授業の進め方		基本的に、テキストの1ユニットの内容を4回の授業に分けて行う。		
授業外学習の指示		【予習】テキストの該当部分を予習し、内容について確認しておくこと。(60分) 【復習】授業内容について、オンライン教材を活用しながら理解の確認をすること。(60分) 自律学習として「英語多読プロジェクト」に積極的に取り組むこと。 (授業外学習時間： 毎週 120 分)		

教科書	Q:Skills for Success Reading and Writing Intro (Second Edition), Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-481805-6
参考書	
参考URLなど	テキスト付属オンライン教材ページ： https://iqonlinepractice.com
その他	1. 第一回の授業にて担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示す。欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。 2. 多読プロジェクトなどの教室外での自律的な英語学習に努めること。 3. 多読プロジェクトの報告についてはManab@IMUを通じて行う。また、各種の英語学習に関する情報もManab@IMUに掲載するので、随時確認すること。

科目名	英語A2(Level 2)			ナンバリング	FLP121	授業形態	演習
対象学年	1	開講時期	後期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	西村康平	担当教員	ティモシー・クック、亀岡浩一、勅使河原智子				

授業の概要	「英語A1」に引き続き、英語の基礎的なアカデミックスキル(聞く・話す・読む・書く)のうち、「読む・書く(リーディング・ライティング)」の技能を中心に習得する。大学レベルでの各専門分野における学習に必要な英語運用のための知識、技能を身につける。						
到達目標	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を得る。 2. Scanningやhighlightingなどの重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. Topic/main idea, supporting detailsなどの英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につける。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語の文章として表現する技能を身につける。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など)	中学、高校などでこれまでに学んできた英語の知識、技能について再確認しておくこと。 受動的ではなく、積極的な態度で授業に臨むこと。授業前の準備学習および授業後の復習が、授業内容の理解において重要である。						
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】						
	○	1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。					
		3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。					
		4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識をある程度身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を読み取る技能を習得し、それらを活用した英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、それらを活用した英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語文章で表現できる。	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を十分に身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、正確でわかりやすい英語文章で表現できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○	○	○	○	30%
自律学習(英語多読プロジェクト)			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	1. ライティング課題については、添削しコメントを書き入れた後に返却する。 2. テキストに付属するオンライン教材を復習用課題として活用し、適宜解説を行う。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Unit 5: Psychology	Introduction Unit Question: How do sports make you feel?	
	第2回	Unit 5: Psychology	Reading 1: A super soccer fan Reading Skill: Identifying supporting sentences and details	
	第3回	Unit 5: Psychology	Reading 2: The history of soccer Vocabulary Skill: The prefix -un	
	第4回	Unit 5: Psychology	Writing Skill: Writing supporting sentences and details Grammar: Prepositions of location Unit Assignment: Write a paragraph about favorite sport and how it makes you feel	
	第5回	Unit 6: Ethics	Unit Question: Is it ever OK to lie?	
	第6回	Unit 6: Ethics	Reading 1: The lies people tell Reading Skill: Identifying pronoun referents	
	第7回	Unit 6: Ethics	Reading 2: Honesty and parenting Vocabulary Skill: Collocations	
	第8回	Unit 6: Ethics	Writing Skill: Writing concluding sentences Grammar: infinitives of purpose Unit Assignment: Write an opinion paragraph	
	第9回	Unit 7: Behavioral Science	Unit Question: How are children and adults different?	
	第10回	Unit 7: Behavioral Science	Reading 1: What is an adult? Reading Skill: Marking the margins	
	第11回	Unit 7: Behavioral Science	Reading 2: Vecoming an adult Vocabulary Skill: Using the dictionary	
	第12回	Unit 7: Behavioral Science	Grammar: Clause with after and after that Writing Skill: Making a timeline to plan your writing Unit Assignment: Write a paragraph about important changes in your life	
	第13回	Unit 8: Psychology	Unit Question: What are you afraid of? Reading 1: A dangerous world?	
	第14回	Unit 8: Psychology	Reading Skill: Identifying facts and opinions Reading 2: Can we trust our fears? Vocabulary Skill: Word families	
	第15回	Unit 8: Psychology	Writing Skill: Contrasting ideas with however Grammar: Comparative adjectives Unit Assignment: Write one or more paragraph about an unreasonable fear	
	試験	期末試験は行わない。		
授業の進め方		基本的に、テキストの1ユニットの内容を4回の授業に分けて行う。		
授業外学習の指示		【予習】テキストの該当部分を予習し、内容について確認しておくこと。(60分) 【復習】授業内容について、オンライン教材を活用しながら理解の確認をすること。(60分) 自律学習として「英語多読プロジェクト」に積極的に取り組むこと。 (授業外学習時間： 毎週 120 分)		

教科書	Q:Skills for Success Reading and Writing 1 (Second Edition), Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-481838-4
参考書	
参考URLなど	テキスト付属オンライン教材ページ： https://iqonlinepractice.com
その他	1. 第一回の授業にて担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示す。欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。 2. 多読プロジェクトなどの教室外での自律的な英語学習に努めること。 3. 多読プロジェクトの報告についてはManab@IMUを通じて行う。また、各種の英語学習に関する情報もManab@IMUに掲載するので、随時確認すること。

科目名	英語A2(Level 3)			ナンバリング	FLP121	授業形態	演習
対象学年	1	開講時期	後期	科目分類	必修	単位数	1 単位
代表教員	西村康平	担当教員	ティモシー・クック、亀岡浩一、勅使河原智子				

授業の概要	「英語A1」に引き続き、英語の基礎的なアカデミックスキル(聞く・話す・読む・書く)のうち、「読む・書く(リーディング・ライティング)」の技能を中心に習得する。大学レベルでの各専門分野における学習に必要な英語運用のための知識、技能を身につける。						
到達目標	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を得る。 2. Scanningやhighlightingなどの重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. Topic/main idea, supporting detailsなどの英語/パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につける。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語の文章として表現する技能を身につける。						
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な予備知識など)	中学、高校などでこれまでに学んできた英語の知識、技能について再確認しておくこと。 受動的ではなく、積極的な態度で授業に臨むこと。授業前の準備学習および授業後の復習が、授業内容の理解において重要である。						
ディプロマポリシーとの 関連	【いわき明星大学のディプロマポリシー】						
	○	1. 幅広い教養と専門分野についての十分な知識を身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。					
	○	2. 人々の多様な考えやニーズを理解し、他者と円滑なコミュニケーションをとることができる。					
		3. 広い視野と判断力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態にも適切に対処することができる。					
		4. 地域社会の一員としての自覚をもち、地域に貢献できる社会人・職業人としてふさわしい関心・意欲・態度を示すことができる。					

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識をある程度身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を読み取る技能を習得し、それらを活用した英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、それらを活用した英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、英語文章で表現できる。	1. 大学レベルでの専門分野の学習に必要な英語の語彙および文法知識を十分に身につけている。 2. 英語文章の重要な情報を短時間で読み取る技能を習得し、効率的な英語リーディングができる。 3. 英語パラグラフ構造に関する知識を習得し、効率的な英語リーディング・ライティング技能を身につけている。 4. 様々なテーマについて自身の意見をまとめ、正確でわかりやすい英語文章で表現できる。

成績評価観点 評価方法	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合
参加の姿勢	○	○	○	○	○	○	60%
課題・小テスト	○	○	○	○	○	○	30%
自律学習(英語多読プロジェクト)			○	○	○	○	10%

課題、評価のフィードバック	1. ライティング課題については、添削しコメントを書き入れた後に返却する。 2. テキストに付属するオンライン教材を復習用課題として活用し、適宜解説を行う。
---------------	---

	回次	テーマ	授業内容	備考
授業計画	第1回	Introduction Unit 5: Business	Introduction Unit Question: What makes a family business successful?	
	第2回	Unit 5: Business	Reading 1: Family unity builds business Reading Skill: Skimming	
	第3回	Unit 5: Business	Reading 2: The challenge of running a family business Vocabulary Skill: Using the dictionary	
	第4回	Unit 5: Business	Writing Skill: Unity in a paragraph Grammar: Comparative and superlative adjectives Unit Assignment: Write a plan for a family business	
	第5回	Unit 6: Information Technology	Unit Question: Do you prefer to get help from a person or a machine?	
	第6回	Unit 6: Information Technology	Reading 1: Memo to restaurant servers Reading Skill: Identifying the author's purpose	
	第7回	Unit 6: Information Technology	Reading 2: I hate machines! Vocabulary Skill: Using the dictionary	
	第8回	Unit 6: Information Technology	Writing Skill: Describing a process Grammar: Infinitives of purpose Unit Assignment: Write a paragraph describing a process	
	第9回	Unit 7: Environmental Study	Unit Question: Is it better to save what you have or buy new things?	
	第10回	Unit 7: Environmental Study	Reading 1: Think before you toss Reading Skill: Identifying fact and opinion	
	第11回	Unit 7: Environmental Study	Reading 2: In praise of the throwaway society Vocabulary Skill: Phrasal verbs	
	第12回	Unit 7: Environmental Study	Writing Skill: Using sentence variety Grammar: Simple past and past continuous Unit Assignment: Write an opinion paragraph	
	第13回	Unit 8: Public Health	Unit Question: How can we prevent diseases? Reading 1: Flu FAQ(frequently asked questions)	
	第14回	Unit 8: Public Health	Reading Skill: Synthesizing information Reading 2: Watching over the health of millions Vocabulary Skill: Collocations	
	第15回	Unit 8: Public Health	Writing Skill: Writing an explanatory paragraph Grammar: Adverbs of manner and degree Unit Assignment: Create an FAQ(frequently asked questions) page	
	試験	期末試験は行わない。		
授業の進め方		基本的に、テキストの1ユニットの内容を4回の授業に分けて行う。		
授業外学習の指示		【予習】テキストの該当部分を予習し、内容について確認しておくこと。(60分) 【復習】授業内容について、オンライン教材を活用しながら理解の確認をすること。(60分) 自律学習として「英語多読プロジェクト」に積極的に取り組むこと。 (授業外学習時間： 毎週 120 分)		

教科書	Q:Skills for Success Reading and Writing 2 (Second Edition), Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-481870-4
参考書	
参考URLなど	テキスト付属オンライン教材ページ: https://iqonlinepractice.com
その他	1. 第一回の授業にて担当教員が「評価割合」箇所の細かな活動と評価法を示す。欠席した場合は、自ら担当教員に問い合わせをすること。 2. 多読プロジェクトなどの教室外での自律的な英語学習に努めること。 3. 多読プロジェクトの報告についてはManab@IMUを通じて行う。また、各種の英語学習に関する情報もManab@IMUに掲載するので、随時確認すること。

英語A2

評価規準 項目／観点		レベル高 ← 評価基準 → レベル低		
		レベル3	レベル2	レベル1
1	英語の語彙・文法知識	大学での専門分野の学習を効率的に行えるだけの十分な知識がある。	大学での専門分野の学習を行えるだけの知識がある。	大学での専門分野の学習を行えるだけの知識が十分でない。
2	英語リーディング技能	英語文章の重要な情報について、短時間で効率的に理解できる英語リーディング技能を身につけている。	英語文章の重要な情報について、理解できる英語リーディング技能を身につけている。	英語リーディング技能が十分に身につけていない。
3	英語パラグラフ構造の理解	英語のパラグラフ構造を理解し、それを英語リーディング、ライティングに効率的に活かすことができる。	英語のパラグラフ構造をある程度は理解している。	英語のパラグラフ構造の理解が十分でない。
4	英語での文章作成	自身の考えをまとめ、明確な英語の文章として表すことができる。	自身の考えを英語の文章として表すことができる。	自身の考えを英語の文章として十分に表すことができない。
5				
6				
7				